

「第 29 回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」 の講演論文および講演発表者募集のご案内

建設マネジメント委員会（委員長：小澤 一雅）では、建設プロジェクトの企画・計画から設計、施工、管理・運営、保全の各段階におけるマネジメントにかかわる諸問題についての研究発表および討論を行う、「第 29 回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を下記の通り開催いたします。

本研究発表・討論会では、研究論文に限定せず実務や現場における事例報告を含めた幅広い「講演論文」を募集いたします。皆様の積極的な応募をお願いいたします。

記

1. 主 催：土木学会 建設マネジメント委員会
2. 開 催 期 日：2011 年 12 月 15 日（木）
3. 会 場：土木学会 2 階講堂 東京都新宿区四谷 1 丁目外濠公園内
4. 講演申込・原稿締切：2011 年 10 月 20 日（木）17 時（必着厳守とします）
5. 問 合 せ 先：（社）土木学会 建設マネジメント委員会 担当：竹原 優子
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目外濠公園内
（TEL 03-3355-3559/FAX 03-5379-0125）
6. 講演申込・論文投稿要領：
 - 1) 原稿の査読は行いませんが、採否については建設マネジメント委員会にご一任下さい。
 - 2) 講演申込の際は、以下の要領に準じて所定の項目を記入した「第 29 回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会講演申込書」と講演原稿（4 頁）を E-mail により送信してください。

[申込書]

下記建設マネジメント委員会 HP『建設マネジメント研究論文集』より、「●ダウンロードファイル <投稿申込用紙>」から様式（エクセルファイル）をダウンロードし、下記事項を記入してください。

- ①講演題目（和文と英文）、②講演希望分野（下記の分野・キーワード例を参考に入れる。複数可）、③著者名（連名の場合は講演者に○をつける）・所属・職名、④連絡先（〒・住所・TEL・FAX・E-mail）、⑤講演言語、⑥講演主旨（300 字程度）

[掲載料]

10,000 円（口頭発表のための参加費（発表者（1 名））、論文集・講演集代金込）を含みます。なお、今年度より、論文集・講演集を CD-ROM 化いたします。）

※1. 掲載可となった場合に掲載料として徴収いたします。

[講演論文原稿]

- ①書 式：原稿書式は、下記建設マネジメント委員会 HP に示した原稿執筆要領を参考として下さい。「●ダウンロードファイル <原稿作成要領>」から（WORD 版）をダウンロードして作成して下さい。また原稿には、キーワード（複数可、下記の例を参考）を記述して下さい。

- ②ファイル形式：講演論文原稿は、PDF 形式でお送りください。

- ③提出方法：E-mail：「takehara@jsce.or.jp」宛に、メールの件名を【第 29 回建マネ講演申込】とし、講演原稿（PDF）と申込書（エクセルファイル）を一緒にして、ファイル名を「各自が提出する講演原稿のタイトル」にして、添付送信してください。（受領返信をいたします）。

※講演発表者には、別途本研究発表・討論会の参加申込をしていただきます（詳細は以降学会誌・下記建設マネジメント委員会 HP 参照）

[発表方法]

パワーポイントによる発表とするとともに、講演会場での論文原稿コピーの配布をお願いいたします（パワーポイントの作成要領、論文の配布部数等は申込者に後日お伝えいたします）。

[講演の対象分野]

- ①建設プロジェクト全体に関するマネジメント問題全般に関する理論、技術、制度 等

- ②建設プロジェクトの進捗過程に関係する，次の各分野のマネジメント問題（理論，技術）：調査・企画，計画，設計，施工，管理・運営，維持・保全

[講演希望の分野・キーワード例]

①インフラ整備・開発

事業計画・評価，合意形成，パブリックインボルブメント，パブリックコメント，満足度評価 など

②マネジメントシステム

アセットマネジメント，プロジェクトマネジメント，戦略決定，コミュニケーション，組織，施工体制，CM，PM，MP，自動化・ロボット化，コスト，品質，工程・工期，安全，環境，リスク，情報システム，建設 GALS/EC，ISO9000，ISO14000，ISO10006，建設労働安全 など

③調達問題

入札制度，契約制度，業者選定，技術力評価，積算・見積り，予定価格，履行保証，経営審査事項，VE，DB，性能発注，技術提案総合評価方式，PFI，BOT など

④公共政策

法令，行政，政策，行政情報の公開，アカウンタビリティ，会計法，公正取引問題，官公需法 など

⑤建設市場

経済環境・条件，価格問題，建設業界，国際問題，内外価格差，外国人労働者，談合，外国企業参入問題 など

⑥建設産業および建設企業

企業評価，経営問題，不良資産，経営指標，産業構造問題，生産性評価，労働環境，新技術育成，NGO，NPO など

⑦人材問題

人材評価，技術教育，技術士，資格問題，技術者像，倫理と人間学など

⑧その他

建設事業および建設産業の歴史，国際比較，技術移転，環境保全 など

7. 建設マネジメント委員会HP：<http://www.jsce.or.jp/committee/cmc/journal.html>

以上